

バストス週報

桃源 43

のこされた仕事

バストス日伯文化協会は規定により本年十二月一ぱいで満期となり、来々総会を開いて役員其他の改選を行なうことになつてゐる由である。役員は二期四年を勤めたわけである。この一度休みたいという意向もある由だが、大体日本人会の仕事などというものは、本人社会の世話役なのだから、世話役は余り交代しない方がよいという意見が強いようである。バストスの規定によつて、総会による選挙といつても、会長副会長だけ、他の役員と出ると理事であるが、この理事は会長の依頼により任命の形をとることによつて規定の人員を得、理事を形成する。会長は名ばかりといつては語弊があるが、大統領みたら、いよいよ、理事会へ額を出して、大統領制といつても、何でも大統領が口を出して、議会の方が引き廻されるようなシステムもある。ようだが、文化協会のような親睦団体では、会長はワンマンでない方がよい。その意味で会長は抱擁力のある人を適任とする。できれば現状のまま、今一期つかけられ、来々バストス五年祭を、これまでの経験を生かして勤めて頂きたいものである。居座るといって、言葉がわるい、その決心さえあれば方法は選挙形式を採ることによつてさまざまである。かりに、どうしても再選を受けがたいとすれば、後任者推挙をして引退するのが従来例となつてゐるから、恐らくその方法をとりられるであろうが、もし絶対に再選を受けぬ（後任の語であるが）とあれば、任期中に是非完成して、おいて、ただ、いことが一つある。

それは、文化協会にのこされた唯一の仕事だと思つてゐる。ここまでは、元はあつたが、外でもない公認日本語学校の開設である。

そして、これを仕残ししたとあつては、未だまでの悔いとなるであらう。ことも付言したい。すでに今日まで、完成して居な、れは、なりぬ仕事であり、作ら、放任されて、いたことに疑問をもつものであるが、週

第六五五号
昭和七年十月廿六日
発行
DIRETOR
KOITI MORI
REDATOR
SHION ODA
RUA PRES
VARGAS 188
C. POSTAL 112
BASTOS
C.P
ANUAL
CR. \$
400,00

ALFAIATARIA IMPERIAL



丸山洋服店

わがまごと



Wakamoto



わか化粧品で磨きをかけます

わかもとで 栄養を整え

わかもと紙函のタンパの裏に住所氏名を書き入れ本舗へお送り下さい。抽籤により冷蔵庫があたります。聖市 わかもと製菓株式会社 C.P 3656

- わか肌石けん
- わかバニシンスクリーム
- わかウニベサルクリーム
- わかコールドクリーム

各薬局あり

Sapataria Bastos



紙上エスホジソン
婦人ぐつデザイン
では入選
さて履き心地とおねだんは？

早川靴店は 良靴原産の店

去のことには触れないこととして是非着手していただきませんことである。老婆心に過ぎないことだが、公認日本語校を開設するために公認の教師が居なくてはならぬ。幸いバスターにはその適任者があるの、その方の力によつて開校の手続きをしてもいい。あとの経営だけを文化協会でもやっていたらいいのであるが、この点が筆者の考えて居ることであるが、この点が少しちがって居るのではないか。

協会役員の方ではマリアの督学官に事情を訴えて許可を受けることを先決とし公認教師のことに附れてない。開校から経営までを全部やろうとしておられる。それなら一層結構のようではあるが、いくらか事情を訴えても非合法では、ほんとうの許可ではない。今まで一、二回失敗があつたのはそのためであつた。

名前を明かにしても差支えない話で、公認教師の免状をもつて居る方は松本春枝女史であつて、既に筆者個人として先生に開校手続をとつて下さることを依頼しその承諾を得て居るのである。だが、日伯文化協会の名を以て公式に依頼すればよいことになつて居り、その旨通達しておいた者である。

どういふ理由か判らぬが春枝女史の所にはそういう話が出来て居る。未だ春枝女史の所へは、あまり幸を六づかしく考えないで、松本先生に開校の手続きを急速にとつていただくこと。

2 外に公認教師の免状のある者が目下居らぬので、それまで助手を使うこと。順次試験を受けて教員を作る(養成する)経営面を担当していただく。以上のべたことで足りると思ふ。スルホの先生方は小供に外国語を教えるなど去うであらうが、一日に一時間位、いろいろ習つたこと影響のないこと。その他外交に關してこそ、文協会の世話話が期待される。

誠にくだいようで恐縮だが筆者がこの話を協会の一部の方に話して協会の事業として成立させてもらうよう依頼した。は去る七月である。如何なる理由か、少し道徳がおそいので、このまま見送りにされてしまふのではないかと実は心配になつて来たので、一本釘をうつ氣になつた次第。役員の方々は或は嫌われるか、

も知れない。筆者の側から云えば協会の事業に有終の美をなす所の影の力となつて差上げているつもりである。うらさ、いと個人的に嫌われる位覚悟の前であらう。妄言多謝。 糸音

眞面目に 働いて下さる青年

三名か四名募集

最も将来性のある独得の技術
ホンカン苗木仕立の 実習を
してもらいます。

この仕事は、でたらめな性格の人に
は不向きです。あくまで良心的に
働く人だつたら必ず、立派な苗が
できます。充分仕事を覚えて独立して
下さる。歩合でもし、資金援助でも
よし、必ず、援助をして差上げます。
希望者は左記へおいで下さい

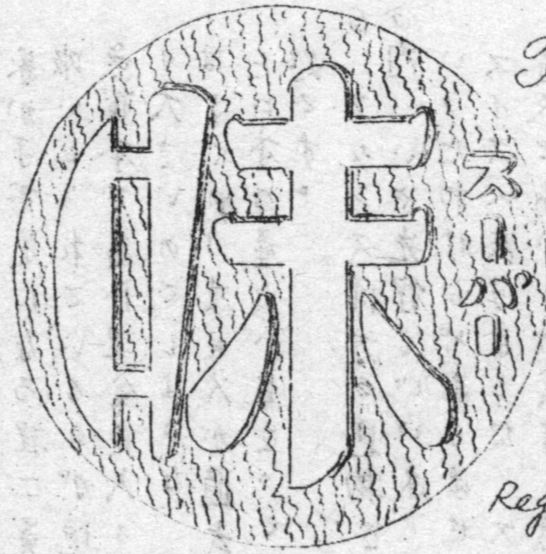
苗木 専門 本田一男農園

御 礼
金十五コントス也

九月十三、十四、十五日の三日間当会員有志に依り竹内義輝氏新宅改築の手伝を行いました。処同氏より前記金額を当会に寄贈されました。週報紙上を借り厚く御礼申上げます。
一九六二年十月二十日
スルツラ農友会
副会長 池田 健
竹内義輝様

時鐘津 ジャニオ 勧進帖

旅の衣は鈴懸の露けき袖や教るらん
ジャニオ静々登場
ヤッホー 鼓拍子の調さたまッホー
ホッホッホッホンのホン
「これじゃいかにも踊れぬわい...」
富樫將軍「文句をいふと縛るぞ...」
いかに豪氣のジャニオでも、ムネンの胸を
撫でおろし、ムツの囀へと下りける...
甲「ジャニオさん何故おやめになつたの？」
丁「お祭し下さい僕らの口か、は云えません」
祭しの悪い人は彼へのホッコとを見合せ
たというのです。がとんなしりてしよう。



Tempêro de Alto Qualidade
Glutamato de Monosódio 99.9%

SUPERAGI

Reg. S.P.A.P. No. 25.338 Peso líquido 100g

スーパー味面白帖

井 作家王川一郎

ニシシがなくなつた代り北海道はイ
カの洪水である。函館付道湯の川温
泉に消ったとさ。生きたイカをソバ
の様にきざんで井に入れニ杯酢とシ
ョーが即して出してくれだ。あべま
宿の主人は氣をよくして三度目には
「これはさきますソ、センセ」といつて
生乾きの身欠きニシシを女中に運ば
せた。「センセイカもさきますソ」
何か、私がキクものを切望してゐる
らしく、キクキクといつてくれたの
は、いささか心外であつた。

生の料理にスーパー味はつさものと
す。

スーパー味の力は
十倍の味となる

各商店にあります



発売元

輸出入 遠藤商事株式会社

RUA GALVÃO BUENO, 212 7º AND. SÃO PAULO

光は東方より

世界中絹不足の話

前承

谷内 商店街など歩いてても吾々は絹商売
だから、やたらと絹製品が目につくが中
々杉色といいがらといいいいシツキなもの
がありました。ちよつとしたネツクレス
が皆二十五フラン、三〇フランの正札で
す。六ドル七ドルです。
S フラジル貨幣にするると三コント五百
から四コントか。なる程高いですね。
吾々は収入が少いからビクツとししや
うな。

谷内 公園の辺を歩いてる女性の服装
などは、気のせいでもあるまいが皆パリ
つとしていました。時は中秋で森の樹
々が紅葉し吹く風もさわやかで久しぶ
りで日本へ帰ったような感じでした。
一人の中年の婦人が三人ばかり子供を
つれて散歩をしているのを見ましたが
実に豪華なスタイルなんです。ふつ
う三人位の子持ちになると何となく世
帯やつれといふものを感ずるものです
が、その婦人にはそれが無い。よほど

上流の人かと思つたのですが、その後
も注意して見ると婦人の服装は漸然高
級なんです。これはスイスという国
が生活に恵まれ、国民所得が非常に多い
ことを示しているわけですね。

S 木綿など着ていませんか

谷内 着ていないのでもな。しよらが
肌にはつけてないようですよ。ランと絹
を裏表にあしらつたマフラーのような製
品を見ましたが、秋から冬にかけて相
当にいたくな服装を用いてるでしょう。
九月廿五日午後四時四十分フランスの
リオンに参りました。スイスは小国で
すから二時間たたない内国境駅につ
く。すると汽車は折返しでフランスの
汽車にのりかえます。吾々の常識だと
フランスは欧州一の美しい国、スイスな
んとは田舎っぺいだと考えがちですが
実際はその反対なんです。汽車にして
からがのりかえた途端にフランスのは
きたない人です。汽車賃ですか？ 往
復九〇フランでした。片道六時間行程
です。随分高いです。米価二十ドル
伯賃七百針換算として十四ミ、強です。か
ら、フラジルとは比較になりません。
宿はブランドホテルで一流なんです。が
スイスと比べるとサレヒスも悪いがア
テンテ悪い。服装もデザインはとにか

くとしてやはり雑然としていますね。吾々はフランス語は知らんものですか。英語一本槍でした。欧州中英語でいんてすね。天野さんの英語は大したもんでテスコの出張所の人が感心してました。僕のですか？ 馬鹿にしちやいけませんよ。

九月二十六日八時テスコ社員の案内でマルセイユの郊外バレンセといつて一五〇キロの山中にある古い所にドライブしました。山道の風光実によかった。秋の色が、こころ紅葉を見せ、日本の秋とはまだちがった風情です。見学先きは山中にある砦のような古い建物で、その地下室がトルソン工場になっていて、外観は古城です。内部は最新の機械を運搬させていました。何だ、あんな処を選んだのかという湿度の関係だといふので、フランスでは絹商人にあり、絹業の将来などについて意見をききました。絹の不足は今や世界だといふ意見をきこてもききました。

蚕業国日本の高の産額が近年著しく減ったことはいろいろの原因があります。手取、いえは蚕を飼うより、割りのよい仕事があるから、といわれます。つまり農村と都市の交通がよくなり、地方小都市が工業化されて、家が手不足になる程、工員として都市に吸いとられていくのが現状なのです。無資本で毎月現金の入る魅力が養蚕より大きいので、他国の絹産物だ、はよく判りませんが過去の絹産物だ、た日本の産出が目立って減ったという処です。

S フランスは方々見物されました。谷内、いや先程もいきました通り、遊びにいったわけじゃありませんから、早々スイスへ戻りました。スイスでは色々人とあり、会食する機会が多かったのです。社交食事の長いのは驚きました。たつぷり二時間はかかります。ブドウ酒を五種類も六種類も命じて飲みながら食事をします。勿論、やべり作らで、食事が大体すんで、ホーイが皿を片づけ、それから又大変なんです。スイスにはチーズの種が四百位ある相ですが、それそれ好みのものを十種類、二十種類命じて卓になり、ブドウ酒(ワイン)を又外のマルカのものまで、お茶を飲み、まるで日本人なら食後のお茶を飲むように、香のものでも食べるように、チーズを食べてワインを飲む。その間に色々の話題が出るわけです。ある会食の時、テスコの古い生糸員が居まして、自分は三十年以上この生糸でオマンマを食べてきて、貰って

No 17 Concurso de Oratorio Inter-Seccional.
 mês de janeiro de ano que vem
 A realizar-se no Salão de Coop. Agri. de Bastos
 来る一月中
 第十七回支部対抗
 末年一月に
 日延べします

延期(一月)
 バストス産業会館に於て
 都合により一月に延期
 主催 バストス聯合青年団 文化部

ばんろん大会

いるが、今から十六七年前、トラ拓という会社からスイスに生糸を送って来た棒にも箸にもかからず困ったことがあった。ななどいって大笑いでした。そんな古いことまで知っている人が居るとこわいようですね。谷口場長、大戦直後、生糸は下がる処じやない、まるで動きがとれなくて、苦しませられたよ、いや悪ければ悪いようになり、格付けされるから、その格付けによつて、屋さんの価値をきめるのだから、たいのものは、こつちだがね、へえ、そんな古いこと知ってる社員も居るので、すかね。

谷内、絹業協会という日本絹業の宣伝をする支部がスイスにあって、若林という方が駐在員ですが、天野さんの旧友で、この方から色々参考になる話を伺いました。廿八日には検査所であつた、格付けされるので、立会い、月送の生糸が格付けされるので、立会い、包装は誠に簡単なものですが、その中から適宜引き抜いて、しるべき様子です。生糸の輸送は船会社でも特に注意して、船艙に生糸室というのを設けて、乾燥に気をくはっています。フランスからヨロ口、向生糸輸出は今年が初めてだか

ら船の中に特別な設備なんか勿論あり
 ませんが、ピニールの袋入りにしたの
 をビンニョ板の箱に入れるから丁寧で
 す。保りが一つの箱をあけて無造作に
 つかみ出して検査官に渡します。不幸
 にして不良品があったとして見付がっ
 たらとんでもないといふ人です。羊頭
 狗肉は絶対通りません。
 はじめの内はテスコ会社はじめハ
 デル、ロックス生糸部の人たちも、何じや
 このジャパニースといつた態度もいくら
 か感じられ、多少警戒されたようにも思
 いました。が、三日四日と日が立つに連
 れ、こちらが真面目な絹糸専門家であ
 り市場調査員であることとを認識し、非
 常に敬意を払ったばかりが別れる時
 に、此後の取引やその他について何れ
 親切なアドバイスを提言してくれ、且
 つ別れを惜んでくれました。何れもな
 いようです。が、こんどの訪問は非常に
 意義であつたと考えられます。何れも
 けつこうでしれたお話を伺つてい
 て爽快な感じを受けました。従来でも
 フラジル養蚕界の景気の起伏というも
 のが、どうも荒々しくて、農家が安心し
 て蚕業に没頭して居られないような点
 もあつたように思ふ。フラジル国内のみ
 の経済の動きに引きおられたからでし
 ょうな。昨年末の不況が欧州向輸出系
 の好成绩という明るい話とよって、ホ
 イントが切り替えられたこと何とい
 つても有難いです。
 光は東方より、などと、いうと映画の
 テーマみたようですが、朗報はスイス
 から、です。全く、ここで一つワツと
 湧くように、フレツンが出ると。
 谷口場長、古いストッキのため、ネゴシ
 才が邪魔されたのが一応、これで片づい
 たので、多少やりよくなりす。

みそ汁の味

ニューヨーク経由

谷内 スイスエアール会社、グラスホ
 インク、ジェット機で、各トリツヒ、九月廿九
 日、十三時発、北米向出発しました。座
 席一、二が満員でした。約六時間と、
 と、もうアメリカです。但し、カナダのラ
 プラドール地帯の空軍基地に不時着
 す。わがガソリン補給のため、四十五分後
 又とび立ちました。が、旅客は機内へカ
 ンヅメをした。はるか向うに見える山
 脈の頂は一面の雪でした。
 十九時、二十分、紐育の国際飛行場、アイ
 ドルワールドへ着陸。ここは、ガリオン空

港の二十倍というから、すごくマツカ
 いものです。
 宿は、フリンズ、ジョージホテル。このホ
 テルは日本人のよくとまる処で、私ら
 の泊つてゐる間に、すはらしい事件が起
 ったのです。このホテルの二階を借り
 切つて、宮崎商店という輸入商が、展示即
 売会を開いて、日本品の宣伝をやつてい
 ました。ところが、いつのまにか、その上
 の三階を、何室か借りた一団があつて、二
 階と三階の天井、即ち床を、忽ちボトリ
 グで穴をあけ、籠梯子で、スルスルと降
 りて来て、何万ドルに上る目星の商品を
 こっそり盗んでしまつた。という映画を
 つくりのギャング団でした。何とも早
 や大がかりの泥棒で、恐入りました。
 S 欧州とアメリカと、感じがいくら
 ちがいますか？
 谷内 大ちがいな。車だとえると
 欧州はセタン二人乗りの小型車、北米
 はウオックスワイクンです。何となく大が
 かりで、めつほう明るくて、騒々しいです。
 ね、四五日ヨーロッパで、異人並の食い物
 で、食傷して、いたんで、日本メシにみそ汁
 が、食いて、いな。
 谷口場長 欧州ではメシなしか、
 谷内 いや、有るにはあるんですが、特別
 文せにや、出ません。米は米でも、ヘンな
 料理で、メシらしくないです。ところが
 さすがは、アメリカか、日本人が多いか

Bar e Sorveteria Taquiura Irmãos

うまそうだなあ。オロシユ。各ません。
 おれたちにも。ワンワン。各ません。
 ギボンもくいていな。半分でもいいから呉れよ。ワンワン。



サントスの
 鮮魚
 やぎょうら
 イルモンズ

り。ウナギ井でもスキヤキでも何でも
ある。私らは早速末広食堂でミソ汁を
をかわりをして、たらふく食べました。
やっとこれでほんものの自分にかえっ
たようでした。ウナギなんかも日本から
生きた奴を取りよせるのださうです。ね
都食堂のスキヤキが断然多いんだ相です。
まっつて米人客が断然多いんだ相です。
醤油なんかもほんもののキッコーマンを
使うとが日本酒もほんものの灘の生一
本を使うので、目玉の出る程とられる
代り、イミタツソンのないわけです。
物の高いのも無理はない。一ドル一コ
ントなどと考えていたら吾々の手に合
うものはないが、米国人そのものは扱
入が多いので平気なんです。ね
ニューヨークのテスケンクハウスの生
糸検査場を案内して下さった公文氏の
話によると日系の女性に四百五十ドル
払うからタイピストを探してくれとた
のまれたが、募応募者がいないので、
給料です。がね、女でも五百ドル以下で
は働かない。全くうらやましいね。
S やあ、今フラジルの来るんじや
なかつた。

谷内 九月三十日(日) 天野さんのクニヤ
ドAさんに誘われてドライブしました
鯉の山の紅葉狩りというんださうです
よ。ハドソン河を上流まで上るとニユ
ージャージー州となりワシントン橋と
いう有名な橋。地を一廻りして来まし
が北米の奥地というのは中々よく聞け
て大したものなんです。
こゝで一つ朗報があるのです。十月一
日三菱訪問。二日に日本絹業協会の出
張所に前赴したクモン(公文)氏を訪ね
三日三菱 確井生糸部へ。当方から持
参の生糸の検査を依頼しました。一
流品と折紙をつけられました。日本が
らの輸出糸が不足して困るから、フラ
ジルの糸をこつちへ廻してくれないかと
いう話なんです。
そう、あちこちと話を廻すわけにはいき
ませぬ。吾々の作っている生糸が世界
の一流品と比肩して遜色のないという
検定を得たことは製品に対する自信を
裏付されたもので、此度の世界市場廻り
が愈々有 我であったことを嬉しく思
っています。

6
S
色を離うことは出来ませんが、将来のあ
る国として大いに希望がもてます。
十月四日。時十五分。紐育祭ホーイン
クジラト機。リオ着五日。六時五十分。
カラベラール。紐育との時差一時間。た
時聖市着。紐育との時差一時間。た
色。ありがとう。どうぞ。こゆくりミ
ソ汁を沃山召し上げ。

御 挨拶

初夏の候と相成り、皆々様には御機
嫌麗わしく御過ごしの事と存上ます。
さて私儀此の度一身上の都合により
サンパウロ市へ移転することとなり
ました。然るにバストス日伯文化協
会、バストス商工会、トルマフラ、ホ
バストス漁友倶楽部、ヒバリ楽団、
等各団体より送別の宴をお催し下され
その上先輩友人諸氏より御餞別を頂
き且つ激励のお言葉を賜わり、身に
餘る光榮と厚くお礼を申し上げます。
顧れば此地に移り来て三十余年、商
道に入りまして二十七年の長きに互
り御指導と御愛顧を賜わり、お蔭を
以て公私共に大過なく今日に到りま
した事を感謝するものであります。
一々参上御礼申上ぐ可き処畧儀失礼
乍ら紙上を以て厚く御礼申上ゆます。
末筆乍ら皆様の御健康と御繁栄をお
祈り致します。尚学校の都合上家族
は十二月頃まで残りますので何分共
宜敷く御願ひ申上ゆます。
一九六二年十月十八日

西川 誠

バストス日伯文化協会
バストス商工会
トルマフラ
バストス漁友倶楽部
ヒバリ楽団
知友 各位

様

御 礼

かねて、当郡行政関係者の吾々が、当郡運営の在り方に就て説明申上げ御協力願いました件につき、去る十月三日の選挙投票には、よく御協賛の実績があらわれ、誠に有難く感謝致します。勝敗の帰途は神の御旨に委せ、結束を示した処に当郡の意気があるので、必す此の協力の実は報われるものと信じます。

有権者 並に父兄の方々に對し、厚く御礼申上げます。

一九六二年十月十八日

J・B 後援会
市長・市会議員一同
バースト郡
有権者 並に父兄各位

かれへちま 15 糸音

日米商戦いまたけなわ
近ごろひびくアラジル呆けをしてきて、商戦などというものに興味がなくなりかけたが、七月の母国を見て一寸驚いた。これまでは日本は海外手持のドルの温存を計るためと日本産製品を保護する上から、物によっては輸入の制限をしてきたのが、相手国からも物を買ってやらねば義理があるのと、在外資金が潤沢になつて未たの得手加減をしたのであろう。貿易自由化がはじまり、この十月から自由率が九〇%にもなるということだ。

我々が朝晩使うものに歯みがきがある。日くコイルガート。北米が本社でアラジルでは一番うれる。この英語みコイルケイトが日本に浸入し、有名なライオンはみがきが悲鳴を上げています。ライオンも宣伝費に金をかけるが、コイルケイトが昨年一年間に世界中で使った宣伝費が四千万ドル。日本とはケ文がちがう。コイルケイトって何かいねなどといっている。内、家族中皆コイルケイトになつてしまふ。日本人は英国によわいなだと相手はッホを押しやる。うちでも舶来つかつてい

花輪 花束 蓮華

十一月一日
十一月二日は
お盆の日

その他線香・蠟燭・など
十一月一日、二日、両日 墓地前に
出張いたします故、
ご入用の方は、お求め下さい

佛教婦人会

利益金は寺院内陣荘設設備費として
献納させて頂きます

お盆の油揚げ

予約御注文受け

十一月一日、二日はブラジルのお盆、お客様もおいでになることでしょうか。ご馳走の随一...

あぶらげ

ご注文承ります

ご入用の方は左記へ枚数御申込み下さい

製造元

筒井豆腐店
梶田商店

各位

御礼

金十コント也

右ハ墓地美化資金赤字填補ノタメ特別ノ御考慮ヲ以テ御寄附下サイマシタ、アリガタク御礼申上ケマス

世話人 霜出 杉山

バンコバンディランテ
トコメルシオ様

御礼

金式コント也

右ハ世話人カ赤字充理メニ苦シムイルノヲ見カネテ御寄附下サイマシタ、有難クゴサイマシタ

世話人 霜出 杉山

工藤勘一様

タバコ肺ガン説

バカなこと言っちゃ困ります、根もとまで吸うからいけないんで... 一口吸ってすぐ捨て、次のも次のも... すぐ捨て、こうすれば安全です
ホリーウワド会社
市民各位

ますわよ... というオクサマ心理を研究してかかっている

フロクター・ギヤンブ社というところ、化粧品会社はみかきや石鹸も作っているが、男性化粧品に力を注ぎ、日本市場独占化をねらっている。日本の中小メーカーがどこまでくさがるか、ノックアウトされ、日米戦争以上の深刻な問題になり相だ。

香水などは舶来品ほどよく売れる。ところがセイトク品だ、ケチケチするな、とはかりケラン、デオール、コライなど有名品が巾を利かしているが、自由となると彼らもアキラをかいでも居られまい。今日の露名品もセンデンの液にのると、いつクインの座にのし上ってこないともかきらす化粧品界は今大揺れ血なまこの戦争とわきとある。

フランス人はアメリカ人を評して「彼らはワインの味を知らず、ココアコーラの如き水を飲む蛙である」といって、ところどころ今日ではフランスはアメリカにとってココアの最良のお得意である、このコココラは直駐軍用として輸入され一般人は飲むこと相成らんフロイビードだった。

バストス歌会報

十月十四日宮武勝郡氏居に於て第百四十二回月例会を開いた

一人一首宛

呼ばさみて二つの川の合うところ
水鏡の色のくつきりと違う
おほかたは役の車内に探しおむに
とりとめもなき思念に冴えて

その底にヒノメニズムの潜む故か
友の懐疑はわが心を揺する
裡に沁む想いにさよさら夜の雨を
逝く春惜しむ感傷はいて

傷心も露わに見せぬ閉病の
姉の面輪のいよよやつれし
信頼を寄せし人に裏切られ
心淋しく 仲ぐ 夕 空

霧散なるわれをからかう末の娘は
亡き人に似てユーモリスト なる
消ゆるなき思ひ確め帰えり来て
歌謡にはさみしうつしえを見る

歎 昨は今は残れり 若き日の
野良幼きを 哀 徴するがに
娘らの園みさいかみ涙は月見草
今し 茎揺り 花 咲くところ

母われはいかなる辛苦に堪えゆかん
前途ある子の 幸を願いて

菊子
三丘
勝甫
まりゑ
千鶴子
こと
勘一
俊子
まさ江
理代

拾得金処分

おしらせ

去る九月五日ケローリアー区道で金を拾った件については、九月二十一日、本紙第六五〇号に発表して落し主を探しましたが名乗ってくる人がありません。依って関係者相談の上拾得金三コント十銭をイクレージヤ建設資金へ寄付することに致しました。又拾得者はケローリアー区居住の中浦則文君という少年で拾得物を私に有せし居け出るといふことは家庭のしつけの良さを思わせると同時に同君の直々な性質をも表明するものであります。拾得物を私に有することは一種の罪悪です。から届出る習慣をつけるためにも、一割位の謝礼はすべきであらうと存じ、その様に手配を致しました。石は警察の方へも説明を求めておきました。

イクレージヤ建設委員会計
太郎 田 街
織 田 糸 音
(関係者)

御 礼

金五千クルセーロス也
この度賞下御上聖に際し記念のため前記金員を当会に御寄贈下さいました。御芳志誠にありがとうございます。

一九六二年十月二十日
バストス日伯文化協会

西川誠一君

恋猫 野焼

野火埃リ拭いて夕餉の壁の卓
恋猫や地声哀声啼き分けて
遠野火とあなごりかたし 風 変る
好き嫌いの猫にもありや 猫の妻
病む友を見舞い窓に野火見ゆる
恋猫の街の乞食に抱かれゆく
孕み猫天下泰平のごと 眠る
野を焼いて床は家が焼けて居し
野を少し焼いてカホッの裏は 閑
一筋の野焼の明り車窓まで
火襖に秋声上がる 野焼かな
道よさるもんもト見し野焼かな
舞い下りるバルサの中の野火の灰

菊子 米子 寿和 暁星 北眠 修水 水仙子 三丘 勝南 糸音

御 礼

金一千クルセーロス也
右、善地美化資金不足金填補として寄贈された。世話人 霜出 杉山
矢野俊平様

日本語を勉強しましょう

午前、午後、夜間 各一時間宛
日本語教授 初学生には懇切指導
バストス学園 矢野俊平

日本の秘密

去る七月一日、日本では参議院議員の選挙があった。全国区から立候補した女性、資生堂美容学校長藤原あき女史(63)得票数百十六万票、新記録だ相である。藤原山愛一郎のイトコ、藤原義江の旧夫人、京マチ子に似た美人、四十才位の若さ。もう一人は源田空将同じく全国区で七十三万票カクタク第五位で入選。源田空将は去る一月自衛隊長を満期でやめたばかり、やめたら軍事評論家にもなるうかといっていたが、このたびの鮮やかな変身政界入り、人之を評して源田サカサといふ。

創価学会というホーレンケキョウのイデオロギー的宗教団体だが、これが何と参議院に十五名の候補を出し全国地区で全部当選させてしまった。創価学会員は全国で二百五十万人、この会員が力を合せるとスゴイ政治力となる。十五人を皆当選させるには一人平均十五万票宛とれはよいわけだ。会員数と候補者数を比例して票をわけたりするといふ基本的教義を割り出している所中々の頭脳である。

藤原あき子には上等の和服で下町風のオカミさん層を狙い、源田サカサは全国五十万の自衛隊員の家族に呼びかけた外「戦争をして血を流すな」のキヤクフレースがあたったようだ。更にホーレンケキョウはよい日本は吾々の手で、これには程の池田さんもふるえ上っただろう。日本の秘密など、ほんの手道かなところにあるもんだ。ニニに一つの教訓がある。選挙の票は一ツ宛られては何の役にも立たない。バストスの場合、日系票を打って一丸とせよ、可成りの力になる事を忘れてはいけないといふことである。(S)

十月廿六日(金) 夜八時 廿七日(土) 九時半 Os Valentis da Neve

東宝スゴロ 天然色 大学の山賊たち 久保 明 山崎 努 ミキカーナス 江原達怡 佐藤 允 白川由美

十月廿八日(日) 九時半 廿九日(月) 夜八時 FURO FORMALISTICO PROIBIDO

東宝スゴロ 天然色 非情都市 鈴木英丈 三橋達也 平田昭彦 江川宗礼雄 監督作品 司 栗子 中丸忠雄 佐々木孝丸 東野英治郎

俺だけが知っている ドス黒い壁にぬりこめられた筆の殺し屋

十日 一日 二日 西夜八時 三日(土) 九時半 Tempestade no Pacífico

東宝スゴロ 天然色 太平洋の嵐 夏木陽介 池部良 三橋達也 佐藤 允 宝日明 小泉 博 三船敏郎 鶴田浩二 小林桂樹

時ニレ昭和十六年十二月八日 真珠湾攻撃の命下る 世界最強の日本連合機隊遂に大ふたを切る

Aviso de Cine-Bastos

昭和十六年十二月南雲中将を長官とする大機動部隊は千島からハワイへ向けて一路波をけっていった。司令長官山本五十六大將は敵中深く突入し、米太平洋艦隊を撃つ作戦を立て、十二月八日午前一時五分空母飛龍、赤城、加賀、蒼龍、瑞鶴、翔鶴より発した第一次攻撃隊は堂々大編隊をくんで真珠湾めざしていった。友成大尉飛行隊長以下百八十九機はいずれも祖国の興亡をになう昂奮に顔を紅潮させた若鷲達であった。艦政偵察員北見中尉も、その一人だった。真珠湾には太平洋艦隊の巨艦群が静かに眠っている。全軍突撃攻撃隊爆撃隊急降下爆撃隊と反覆攻撃した。忽ち硝煙が湾上を覆い正に修羅場と化した。われ奇襲に成功せり。北見は思わすつぶやいた。北見の故郷には父の意

御 礼

今回州議に出馬を志し立候補いたしました。した処皆様の御支援に依り最高の得票を得て当選の栄冠を復得しました。事は終生の感涙でございます。將未議員として大にしてはブラジル国家及聖州のため、引いては日系コロニアの爲め粉骨細身義務を果たし度く存じます。簡筆です一言御礼の辞と致します。 聖市 京 野 四 郎 在バストス有権者 各位 並に 各々兄

御 礼

左の方々から、京野四郎氏選挙費として御寄贈がありました。お蔭を以て当選の栄誉を得、本人の喜びもさることながら、吾々世話人もその甲斐のあったことをありがたく存じてをります。失礼乍ら紙上を以て御礼申上いたします。 コミッソソ 京野四郎氏後援会

祝 京野四郎氏当選 糸音

初陣の首級ひつさげビール酌む ひとむきに闘志湧くなり雲の峯 勝鬨の谷こだまして瀧の音 戦いに勝ちし疲れや合歡の花 (ミミソウ)

- クラランジャバストス組合様
- 友谷 千九 様
- 小 林 平 行 様
- 黒川 三三 男 様
- 豊島 重 幸 様
- 橋本 輝 敬 様
- 小 橋 光 之 様
- 坂口 義 一 様
- 浅川 義 範 様
- 堂前 若 義 様
- 竹内 義 輝 様
- 奥 田 義 耕 様
- 前山 義 碓 様
- 太郎 田 衛 様
- 京野 万 治 郎 様

AVAN

Nº 6 BOLETIM INFORMATIVO DA LIGA DAS ASSOCIAÇ. DOS MOÇOS DE BASTOS

Redator: Masahiro Ishikawa

Mais uma vez a louvável iniciativa da Associação dos Moços transformou-se em um verdadeiro fracasso. Trata-se do concurso de oratória que foi adiado para uma data futura.

É de lastimar-se pois estes acontecimentos são frequentes, principalmente quando se refere à parte cultural desta entidade. O estranho é que cada vez vai diminuindo o número de oradores, isto é, até há poucos anos, a oratória seria sôriamente encorajada e muito concorrida, pois houve uma época em que o número de oradores elevou-se a mais de cinquenta pessoas.

O que a desejo dizer é que todas estas pessoas que se esforçaram nesta parte cultural, estagnaram no meio da ascensão, e que, ao meu ver, é inconcebível, principalmente quando se trata de oratória, pois é impossível que só pelo fato de ter participado várias vezes possa surgir daí um Cícero ou um Rui Barbosa.

O mal dos oradores é, portanto, pensar que esta iniciativa da Associação dos Moços trata-se apenas de um concurso. É um concurso sem dúvida, mas a vantagem não está só em obter vitórias ou medalhas, mas sim o de poder participar e aperfeiçoar cada vez mais por meio da palavra inflamada o idioma, quer seja português quer seja japonês.

Assim sendo, os que não puderem conseguir resultados favoráveis terão de corrigir-se o quanto fôr possível, para obter-se cada vez mais nisto nesta matéria e, se ao contrário, obtiverem bons resultados, terão do mesmo modo de aperfeiçoar-se tanto quanto possível para alcançar a perfeição.

O essencial é pois, que não se desgastem no meio da caminhada, e assim, apresentando-se ao público, o que é o que gostar, o seu sacrificio será por fim compensado transformando-se, com êxito, em um orador de renome.

Para isso não é suficiente só o esforço dos jovens, mas sim o mister a colaboração eficiente das pessoas entendidas na matéria em orientar e incentivar os jovens, para que se apresentem em público.

Assim não só poderíamos proporcionar uma magnífica oratória ao público, como também seria de uma vantagem incommensurável e cada um dos oradores e, consequentemente o verdadeiro objetivo da Associação dos Moços seria coroado de pleno e eficiente êxito.

§:§:§:§:§:§:§:

Professor: - Quem foi que desobrigou o Brasil?

Aluno: - Foi o vigia do maestro

§=§=§=§=§=§=§=

Que tal se reformássemos a sede da Associação dos Moços?

Comincemos ao povo bastense que o 17º Concurso de Oratória Inter-Setccional, que seria realizado no dia 27 do corrente mês, foi adiado por motivos de força maior para uma data futura, ou seja, no dia 19 de janeiro do ano vindouro.

São perguntas que frequentemente ouvimos de muitos dos sócios e também da própria diretoria.

Adiado por motivo de força maior para uma data futura, ou seja, no dia 19 de janeiro do ano vindouro.

Não só essas pessoas, como também colaboradores assíduos, como o sr. Unishi, e muitos outros aconselham-nos a reformar o prédio. Como se sabe, a nossa sede, estabelecida no antigo Jardim da Infância, foi construída juntamente com a fundação de Bastos, e dessa maneira, está precisando mesmo de uma reforma geral, tal a distribuição, tanto o que em um canto podemos observar um amontoamento de materiais de esporte, em outro, uma infinidade de móveis e assim por diante.

Pedimos escusas, portanto ao povo de Bastos por esta súbita mudança e ao mesmo tempo solicitamos a esperança colaboração dos jovens bastenses no sentido de se apresentem com o número de participantes possível.

Reformando o prédio, poderíamos santa-tôda essa "bagunça" dividindo a casa em várias seções, isto é, teríamos um lugar adequado para guardar os móveis e materiais de esporte, teríamos um sala para diretoria e, principalmente, uma sala própria para realizar reuniões entre os sócios.

O cargo de redator da "Rensô Dayori", que se achava vago com a partida do sr. Ueda, foi recentemente decido, ao cabo de muita insistência nossa, pelo dinâmico jovem Minoru Takehara.

Seria interessante, portanto, se isto se concretizar, no invés de contratarmos carpinteiros e outros profissionais para esse fim, que se estabelecesse um data e reuniões, digo, reunissem as passadas de todas as seções, a fim de levar a cabo a reforma da nossa sede.

Desejamos ao sr. Takehara bons êxitos nesta nova e árdua tarefa.

Esperamos a breve concretização deste projeto o qual certamente será de grande satisfação a todos.

Como tivemos oportunidade de observar anteriormente, torna-se cada vez mais árduo de nossa parte cumprir com pontualidade a publicação do nosso jornal tal a dificuldade que estamos encontrando. Assim, pedimos mais uma vez, e encarecidamente, a todas as pessoas que colaboram com a redação, enviando textos e artigos para que se torne possível publicar normalmente este jornal. Estes artigos poderão ser enviados aos membros do departamento cultural ou também aos membros da diretoria.

§=§=§=§=§=§=§=§=§=

§=§=§=§=§=§=§=§=§=